

排水門開放絶対反対住民総決起大会

平成21年11月25日(水) 19:00~20:00

翔け!! 緑の大地から (DVD放映)

開 会
激 励 の 言 葉
意 見 発 表
決 意 表 明
大 会 決 議 案 採 択
シュプレヒコール
閉 会

大 会 決 議 (案)

私共、諫早湾沿岸住民は、これまで数多くの水難に苦しめられ、また、毎年のように排水不良に悩まされてきた。諫早湾防災干拓事業は、途中で短期開門調査など紆余曲折があったものの、平成19年度の事業完成によって地域住民を永年にわたる水害や塩害の苦しみから開放し、周辺地域一帯をようやく安心して生活できる豊かな地域につくり変えた。

しかしながら、一昨年佐賀地方裁判所による、排水門の5年間にわたる常時開放を求める判決は、まさに信じがたいものであった。

排水門が常時開放されれば、背後地の底平な農地では冠水や塩害の被害が頻発し、さらに、地盤沈下防止の効果も失われる上に、農業用水の確保にも支障を来すこととなり、新干拓地では営農が不可能となる。

加えて、排水門を出入りする激流が周辺海域の漁場に甚大な影響を及ぼす事は必至であるだけでなく、新たな環境的混乱が広域に発生することは避けられない。

われわれは、防災上の観点に加え、農地を守り漁場の安定を望む立場から、たとえ調査のためといえども、また一時的であっても排水門を開放することは絶対に許さない!

永年にわたり災害に苦しんできた諫早湾沿岸住民にとって安全、安心を脅かすような開門には断じて反対である。

ここに私共は全住民のゆるぎない断固たる決意として排水門開門絶対阻止について声を大にして内外に表明する。

以上、決議する。

平成21年11月25日

排水門開放絶対反対住民総決起大会